

京都市の市民参加の取組をご紹介！ ～市民参加推進フォーラムによる事業分析～

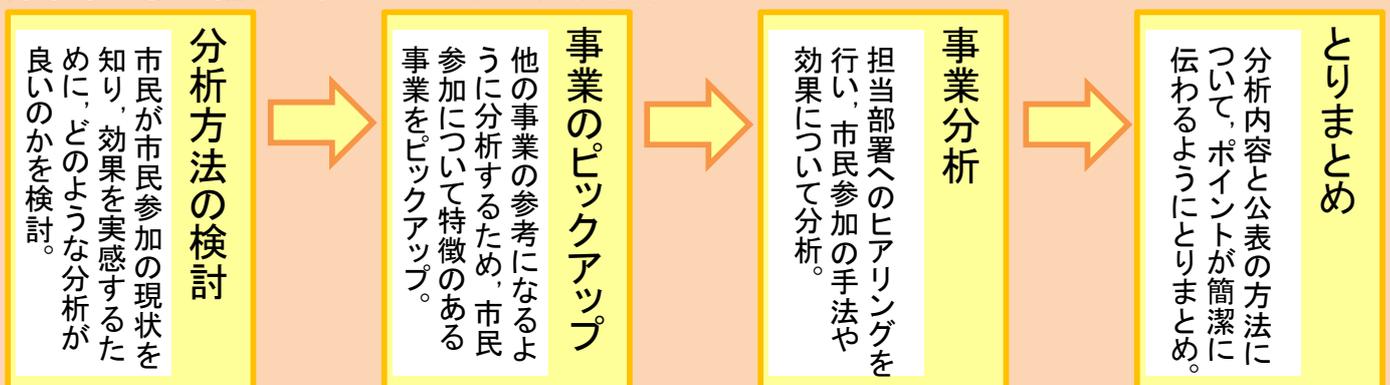


京都市は、京都市市民参加推進条例に基づき、市民の「市政への参加」と「まちづくり活動」とを合わせて「市民参加」と定義し、積極的に推進しています。

このたび、京都市の審議会である「市民参加推進フォーラム」において、京都市の取組を確認するため、2つの事業をピックアップし、市民参加の視点から分析を行いました。

同フォーラムでの分析結果を、市民の皆さんにお伝えするために、概略をご紹介します！

京都市市民参加推進フォーラムによる事業分析



京都市市民参加推進フォーラムとは

市民参加推進フォーラムは、市長の諮問に応じ、調査し、及び審議するとともに、当該事項について市長に対し、意見を述べる市の審議会です。

公募により選任された方のほか、学識者、NPOやまちづくり活動に携わっている方などで構成されています。フォーラムや、この分析結果の詳細については、京都市ホームページを御参照ください。

<http://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000035250.html>





ポイント



損傷した道路等の施設情報を市民の皆さんが投稿でき、京都市の対応状況が表示されるスマートフォンアプリを開発

市民参加の手法を取り入れることが難しいと思われていた土木管理分野において、事業の企画段階から市民参加型のワークショップを複数回実施。市民の皆さんが自分達の活動を投稿できる京都市ならではの機能がついたスマートフォンアプリを開発しました。

事業概要



スマートフォンアプリの企画段階で市民意見を聴くワークショップを実施！

<みっけ隊アプリ>

市民の皆さんが応援隊となり、美しい京都の安心・安全な暮らしを守るため、道路や公園等の損傷箇所を投稿するアプリ。「調査中」「処理済み」など京都市の対応も見ることができます。



企画に当たってワークショップを実施

<ワークショップ：『〇〇アプリ』プロジェクト>

参加

積極的に地域活動をされている方を中心に声かけ。各回30名程度、合計220名が参加。

内容

- 第1回 「すてきな街って？」 「アプリをつくろう！」
- 第2回 「市民協働で維持管理を進めるためには？」 「アプリの名称」
- 第3回 「アプリを使ってみよう」

※各回、伏見区役所と右京区役所で同内容で実施



市民意見で京都市ならではの機能が！
市民の皆さんが清掃や草むしりなどを行った時に「私たちがやりました」という投稿ができ、アプリの地図上でピンクの花印が表示されます！



<多様な世代から意見を！>
・大学生から70歳代の方まで参加
・スマートフォンを持っていない方にも職員が丁寧に説明



<ワークショップの名称を工夫>
『〇〇アプリ』プロジェクト



<テーマも工夫！>
「すてきな街って？」という話しやすいテーマから！



<理解が得にくいと思われることも丁寧に説明！>
「土木施設の維持管理は、生命に関わるものを優先するなど、優先順位を付けざるを得ない」ことなどを丁寧に説明



参加者からは「草むしりは自分達でできる」などの声も



市民の方が清掃や草むしりなどを行った時に投稿ができるという、京都市ならではの機能がついたことが大きな成果！



市民の皆さんとの協働を進めていきます！



道路、河川、公園などは、暮らしの安心安全を守る重要な土木施設です。高度経済成長期に集中的に整備された施設は、今後、一斉に補修が必要な時期を迎えます。そのため、新たな維持管理の在り方の検討が必要。若手職員の庁内プロジェクトチームで市民の皆さんとの協働のアイデアを考えています。また、「公共土木施設の維持管理に係る市民協働推進指針」に基づき取組を進めます。

<職場が若手職員を応援！>
ワークショップは若手職員の発案により実施



目指す未来像

『参加と協働により、豊かで活力のある地域社会の実現』

3つの基本方針で推進

市会と連携



推進体制

マネジメント体制の強化

職員の能力開発

区役所等の機能強化

本計画の進捗等の公表

今回「市民参加をすすめるための工夫」という視点で行なった担当部署へヒアリングでは、担当者の熱い思いにふれ、工夫次第で市民参加の方法はまだまだ広げていけると実感しました。

一方、職員の方からは「(市民と)直接意見交換したり、声を聞かせてもらうことが、仕事へのモチベーションアップにつながった」という感想がありました。

今後も多くの方に「市民参加の楽しさ」が伝わればと思っています。私達フォーラム委員にとっても学ぶことの多い取り組みでした。

京都市市民参加推進フォーラム 一同

- 荒木 泰子 (市民公募委員)
- 内田 香奈 (きょうとNPOセンター法人経営本部副総括責任者)
- 太田 清美 (市民公募委員)
- 兼松 佳宏 (京都精華大学人文学部特任講師)
- 川島 ゆり子 (花園大学社会福祉学部教授)
- 桜井 政成 (立命館大学政策科学部教授)
- 芝原 浩美 (NPO法人ユースビジョン事務局長)
- 杉山 準 (NPO法人劇研理事・事務局長)
- 竹内 香織 (NPO法人京都子どもセンター理事長)
- 津田 陽輔 (公益社団法人京都青年会議所副理事長)
- 樋口 幸則 (市民公募委員)
- 松下 亜樹子 (京都新聞社論説委員)
- 壬生 裕子 (同志社大学政策学部嘱託講師)
- 宮西 勇人 (右京区嵐山学区自治連合会常任幹事)
- 吉川 忠男 (市民公募委員)

京都市からのお知らせ

京都市「市政参加とまちづくり」ポータルサイト

みんなでつくる京都

市政への参加や
まちづくり活動に
役立つ情報を
タイムリーに発信!

<https://tsukuru-kyoto.net/>



参加しよう!

